



# 1F 事故進展基盤研究に関わる分科会

## 2018年度活動概要

- 第1回分科会(2018年11月7日)
  - 既存Phenomena Identification and Ranking Table(PIRT) #をベースに、**廃炉工程に直接係る事故進展**にフォーカスして高度化すべき課題をピックアップし、分科会の下に**タスクフォース(TF)**を立ち上げ、抽出された課題の整理を実施することで合意。
- 分科会メンバー及びオブザーバーによる重要課題に関するメール意見集約
- **重要課題抽出・整理のためのタスクフォース**
  - 第1回(2018年12月7日)
  - 第2回(2018年12月14日)
  - **合計58件の重要課題を抽出し、分類・整理した。**
- 第2回分科会(2019年3月7日)
  - 技術マップにおける事故進展解析の役割(プラント状態の重層的な理解の深化)を議論
  - 主に以下2項目のPIRTの追加・改訂作業及び具体的な研究テーマへの設定を実施することで合意。
    - A) 燃料デブリ取り出しに資するRPV及びCRDハウジングの状態同定**
    - B) 燃料デブリ取り出しに資するペDESTAL及び深層デブリの状態同定**



# 1F 事故進展基盤研究に関わる分科会

## 2019年度実施予定（案）

時期	委員会等	実施項目
2019年8月	TF	主にA)及びB)の重要課題を解決するために、各重要課題を要素研究に分解し、SoK#の分類を実施。優先度評価表の案を作成。
9月		
10月		
11月	第1回分科会 (メール)	各重要課題の要素研究、SoKの分類及び優先度評価表案の審議。
12月	TF	審議結果のとりまとめ。優先度評価表の作成。 優先度評価表は第2回分科会前に委員に配布し、予め記載頂く。
2020年1月		
2月	第2回分科会	優先度評価を実施。優先度評価結果について、基礎基盤研究の全体マップへの反映先を検討。
3月		

実施期間内に1F内部調査で得られた情報はしっかりと反映し、その時点で重要課題が生じた場合、適宜優先度評価に取り入れる。